



# こちら鹿児島市小野町 武岡台養護学校 進路指導情報局

令和3年度第1号

令和3年9月1日  
鹿児島県立武岡台養護学校  
進路指導係

## ☆「めざそう！なりたい自分」

本校の進路指導キャッチフレーズです。児童生徒一人一人の豊かな自立と社会参加をめざし、日常的な取組を学校・家庭・地域で連携して、本人の自己選択・自己決定、主体的な取組を支えていくことを表した目標です。

保護者の皆さんの中には「進路のことはまだ先のことでなかなか分からない」「子どもたちの将来が心配だけど、今からできることってなんですか」といった不安な気持ちをもたれている方も多いことと思います。この進路指導便りの中でも、学校の取組や児童生徒の頑張り、進路情報などをお届けして、保護者の皆さんの不安を少しでも安心に変えて前向きに取り組んでいただけるよう努めていきたいと思っております。本年度もよろしくお願いいたします。

### 保護者の皆様へお知らせとお願い

- 本校では、学部行事及び学部PTA、学年PTA、PTA進路・研修部企画行事など様々な機会に、進路指導に関する情報提供や研修の機会を設けています。積極的に参加、活用していただき、早い時期から情報収集に努めましょう。（小学部1年生だからまだ早い、ということはありません。遠慮せず一緒に子どもたちのこれからを考えていきましょう。）
- 進路選択、決定や就職活動をスムーズに進めるためには、早い段階から児童生徒一人一人のできること、難しいこと、支援があればできることなどを整理し、既習経験や適性等を踏まえながら、家庭と学校、地域が連携を図りながら取り組んでいくことが大切です。ミーティングや進路相談などの機会を活用して、個別の教育支援計画（個別の指導計画）をもとにして担任の先生方と語りましょう。必要に応じて、各学部の主事や進路担当も同席することも可能です。福祉的援護の活用に関することなどについてもできるだけお手伝いいたします。まずは相談してください。
- 障がい福祉サービス事業所等を含めた進路関係機関の積極的な見学等をお勧めいたします。必要な場合は、進路指導担当者が事業所の選定や見学日程の調整などお手伝いいたしますので、気軽に相談してください。
- 障がい福祉サービス事業所などからパンフレットやチラシなどの配付のご依頼があった場合は、連絡帳便で各家庭へお届けいたします。また進路指導室（D棟2F高等部職員室）には各事業所パンフレットや就職求人をはじめ進路に関する資料を収集、掲示してありますので必要な方は遠慮なくお越しください。



- 進路室はD棟2F高等部学部室に移転しました。
- 施設パンフレットや企業情報などたくさんあります。随時相談受付中です。（お気軽にどうぞ）

## 新型コロナの影響で、これまでと変わった社会の中で考える小学部の進路指導とは？

新型コロナ禍の前と今では、誰も想像すらできなかった異なる社会になりました。「マスク着用」「消毒」「ソーシャルディスタンス」などです。本校の子供たちにとって、とても大切な「人との触れ合い」も制限されるということになっています。そこで、改めて小学部にとって今大事なことは何か考えてみました。(下図)それは、社会が変化しても変わらず、生活する・生きていく上で必要なことであり、中学部、高等部での取組の土台となる基礎的・基本的な力と成り得ます。改めて、学校生活、家庭生活での取組をこのような視点で見直し、一緒に取り組んでいきましょう(小学部：田ノ畑)

10年後、20年後どのような社会になっているのか想像できません。デジタルによって変化のスピードも早く、どのような便利なものが出てくるかもわかりません。子ども達の意味や生活をAIが支えているかもしれません。そのとき大事なことは何でしょう。「自分で意思を決定し、自分で選択できること」ではないでしょうか。

卒業後

高等部

中学部

「自分で意思を決定し、自分で選択できる」ようになるためには、人と人との関わりのなかで、「人に愛され自分は大事な人である」ことがわかり「やりたいことを経験し、できることが増え、自分に自信を持つこと」が大事です。それが、様々なことにチャレンジして、自分を成長させていくことにつながると考えます。

### 小学部 「生活する」「生きる」うえでの基礎的・基本的な力の例

◎ 学校では・・・

- ・ 基本的な生活習慣を身に付ける。  
(着替え、排せつ、食事、挨拶、清潔、身だしなみ) など
- ・ 生活のリズムを身に付ける。
- ・ 体調を整える。
- ・ 社会の決まりを守る。
- ・ 集団に参加する。
- ・ 自分の役割を果たす。(日直、係活動、清掃等などの係の仕事をする)
- ・ 人や物と関わりを通して、興味・関心の幅を広げる。
- ・ 友達と協力する。
- ・ 友達と仲良く遊ぶ。
- ・ 体力をつける
- ・ 丈夫な体をつくる

◎ 家庭では・・・

「家族の手伝いをする」「遊んだ後や食べた後の片づけをする」など、時間がかかるかもしれませんが、簡単なことを子どものペースでゆっくりかかわって、成功体験を積み重ね少しずつできることを増やしていけたらいいですね。

## 中学部の取組

### ○ おそうじ教室

昨年度に引き続き、今年度も高等部進路指導係の海江田先生に講師をお願いし、掃除に関する基本的な技能や心構えについて学びました。感染症対策として、学年ごとに日時や場所を分け、1年生は台拭き、2年生はモップ、3年生は自在ぼうきの使い方について学習しました。講師補助として、高等部生徒にも参加してもらい、かっこいい立ち振る舞いや掃除の実演に、「すごい」と憧れをもつ生徒もいたようです。説明を受けた後は、実際に道具を使って実践も行いました。それぞれの掃除の手順やポイントを今後の日常生活の中で、どんどん生かして行ってほしいと思います。



(生徒の感想)

すごく勉強になりました！ほうきの使い方、ちりどりの使い方を思い出しながらこれからの生活に生かしていきます。(3年女子生徒)

### ○ 前期校内実習

6月14日～18日の5日間、校内実習を行いました。通常の作業学習では、週2回・2時間程度の作業に取り組みますが、実習期間は職業生活により近い形での練習を行うため、5日間連続で終日作業に取り組みます。1年生にとっては初めての実習ということもあり、緊張している様子もありましたが、実習前にそれぞれが立てた目標に向かって、作業によく取り組めていました。長い時間の作業に疲れもあったと思いますが、この5日間をやり遂げた達成感や喜びを大きな自信とし、今後の作業学習や後期校内実習、製品販売学習につなげて行ってほしいです。



### ○ 職場体験実習

前期校内実習後に、3年生の希望者が1日職場体験実習に行ってきました。これは、企業及び障がい福祉サービス事業所等で実際に仕事や生活を体験することによって、社会生活の中での喜び・厳しさ・大切なこと等について学び、将来の生活への関心や意欲を高めることを目的に実施しています。今年度は、6人の生徒が実習を行い、それぞれの実習先で貴重な体験をすることができました。実習に行った生徒から出た反省やみんなに伝えたいことをいくつか紹介します。

- ・ (野菜の袋詰めなど) 簡単そうだと思っていたけど、少し難しかったです。1年後にまた行きたいです。
- ・ 商品がお店に並ぶまでいろいろな作業をすることがよく分かりました。
- ・ むずかしかったけど楽しかったです。
- ・ アイデアを出したり、作業がやりやすくなるように提案したりして、一生懸命頑張ることができました。

校内実習とはまた違った達成感や働くことへのイメージをより具体的にもつことができたのではないのでしょうか。(中学部：母ヶ野)



## 高等部の取組

### ○ 実習激励会（セミナーの部） 6月11日（金）



高等部では、6月に2週間の「産業現場等における実習」を実施しています。2，3年生は校外の事業所等で、1年生は校内で、卒業後の具体的な進路を想定して行う職場実習です。その実習実施前に行う進路セミナーに、今回はなんとKYT 鹿児島読売テレビの内田直之アナウンサーをお呼びしました。

内田さんが、アナウンサーの仕事の中で心がけていること、大切にしていることなどを具体的なエピソードの中からお伝えいただき、また、生徒からの質問にも一つ一つ丁寧に答えいただきました。

☆仕事に臨むにあたり意識しているポイント（講演より）

- ・望ましい挨拶（声の大きさ、笑顔、相手の目を見て）」
- ・「第一印象」の大切さ
- ・実習先で上手に会話したり、職場の人と仲良くなったりするためにはまず「聞き上手」になること
- ・『向き不向きより前向きで』



### ○ 鹿児島市障害者支援施設等説明会 7月1日（木）2日（金）

感染防止の観点から昨年は中止としました標題の会を、今年度は2日間に分けて感染対策を講じた上で実施しました。鹿児島市内の障がい福祉サービス事業所や関係機関から計70か所参加していただき、高等部生徒や保護者が説明を聞きに各ブースを回りました。この日に集めた情報をもとに、夏休みの見学や体験を相談したり、後期実習先を考えたりするなど今後の取組につなげていければと思います。各事業所からは、パンフレットや資料などをお預かりしておりますので、必要な方は進路指導係まで気軽にお問い合わせください。



### ○ アビリンピック鹿児島大会 7月10日（土）

障がいのある方々が日ごろ培った職業技能を互いに競い合う大会で、今年度は本校から7競技10人が参加し、うち4人が入賞しました。一般の方や他校生と真剣に競う姿はとても頼もしかったです。また卒業生も5人参加しており、卒業後も学び続ける姿は在校生にもよい刺激になったようです。

【本校生徒参加競技】喫茶サービス（規定、自由）、写真、パソコンデータ入力、ベッドメイキング、縫製、オフィスアシスタント

入賞者	
写真	O・H（銅賞）
ベッドメイキング	M・M（努力賞）
縫製	U・M（銅賞）
パソコンデータ入力	K・R（銅賞）

